



2020年2月17日

## PowerCell 社、稲畑産業と日本における総代理店契約を締結

PowerCell 社はこの度、日本の商社の稲畑産業と日本における総代理店契約を締結しました。この契約により稲畑産業は、一部を除く PowerCell 社の燃料電池スタックおよび燃料電池システムを日本で独占販売します。

稲畑産業は情報電子、化学品、生活産業、合成樹脂から成る 4 セグメント 7 本部体制で事業を展開しています。2018 年度の売上高は 6347 億円、うち日本国内が約半分を占めています。同社の再生エネルギービジネスでは、風力・太陽光発電関連部材などの販売に注力しています。

稲畑産業は 2017 年から PowerCell 社の販売代理店でした。PowerCell 社はこの度の契約により、自動車搭載用の PowerCell S3 燃料電池スタックと同スタックを利用した燃料電池システムを除く、全ての PowerCell 社製品の日本における独占的販売権を稲畑産業に与えました。

「日本は燃料電池や水素燃料分野におけるリーダー的存在で、私たちにとりとても関心が高い市場です。私たちは稲畑産業と非常に良い協力関係を築いてきており、再生可能エネルギー分野に強い稲畑産業は日本の最高のパートナーです」と PowerCell 社セールス&マーケティング部長の Andreas Bodén 博士は話しています。

稲畑産業情報電子第三本部の田中勝敏本部長は「温室効果ガスを出さないクリーンな水素燃料を使う燃料電池は、今後日本でも船舶、鉄道、重機・建機、定置発電用途などでの導入が本格化すると見込まれます。PowerCell 社の燃料電池システムは世界最高クラスの出力とエネルギー密度を有するだけでなく、モビリティ用途にも最適な設計となっています。量産開始後はコスト面での競争力も高まります。欧州における各用途での実績に裏付けされた技術を有する PowerCell 社とのタッグで、日本の水素・再エネ業界でのプレゼンスを高めたいと考えています」と話しています。

## 展示会のお知らせ

PowerCell 社と稲畑産業は共同で、2020年2月26日（水）から3日間、東京ビッグサイトで開催される「第16回 [国際] 水素・燃料電池展 ～FC EXPO 2020～」に出展します。



お問い合わせはこちら

稲畑産業株式会社

情報電子第三本部

担当：榊原

電話：050-3684-4039

メール：[sakakibara.takashi@inabata.com](mailto:sakakibara.takashi@inabata.com)

Dr. Andreas Bodén, Director of Sales

PowerCell Sweden AB (publ)

Phone: +46 (0) 31 720 36 20

Email: [andreas.boden@powercell.se](mailto:andreas.boden@powercell.se)

PowerCell Sweden AB (publ)について

PowerCell Sweden AB (publ)は世界最高クラスのエネルギー密度を持つ定着型およびモバイル型アプリケーション向けの燃料電池スタックとシステムを開発・製造しています。燃料電池は純粋な、または改質された水素をエネルギー源とし、水以外の排出物無しで電気や熱を生成します。スタックやシステムはコンパクトかつモジュール式でスケラブルなため、さまざまな顧客のニーズに合わせるすることができます。

PowerCellはVolvoグループからのスピニアウトとして2008年に設立されました。株式(PCELL)は2014年以降Nasdaq First North Growth Marketで取引されています。G&W Fondkommissionは認定アドバイザーです。e-mail: [ca@gwkapital.se](mailto:ca@gwkapital.se), phone: +46 8 503 000 50.

稲畑産業株式会社について

稲畑産業は情報電子、化学品、生活産業、合成樹脂と言った事業分野で常に斬新なソリューションやサービスを追求しています。1890年の創業以来、高度な専門知識やノウハウに基づくビジネスプランニング、マーケティング、製造や物流を通し、幅広いニーズに応えるべく努力を続けてきました。新エネルギー分野では、畜エネや再生エネ関連ビジネスに注力しており、燃料電池やAEM水素発生装置を取り扱っています。またコンピューティング関連ではサーバーの省電力化ビジネスにも取り組んでいます。